

～えひめ国体を目指して～
全国空手道選手権大会に出場！ 7/10 (金)



市空手道協会（華岡敏正会長）の選手3人が、全国空手道選手権大会への出場報告のため、市長を表敬訪問しました。大会には、星川凜太くん（川之江高校3年）と星川果乃夏さん（川之江北中学校2年）が形競技に、大山陽輔くん（川之江高校2年）が組手競技に出場します。

～いろいろな生き物がいっぱい～
田園の生き物を調べよう活動 7/11 (土)



土居町藤原の大宝寺付近で田園の生き物を調べよう活動が実施されました。これは、藤原農地保全協議会（大田徹雄代表）が農村環境向上活動として毎年行っており、今年で8回目になります。参加者たちは、捕獲したカエルやザリガニなどの絵を描くなどして、生き物の生態を調べていました。

～人と人をつなぐ橋～
川之江橋リニューアル 7/11 (土)



金生川に架かる国道11号川之江橋の架け替え工事が完了し、現地で祝賀行事が行われました。近隣住民や関係者約100人が出席して行われた祝賀行事では、事業の経過説明などを行った後、川之江高校書道部12人による書道パフォーマンスなどの記念イベントが行われ、橋の完成を祝いました。

～国体開催準備事業～
国体空手選手育成強化練習 7/4・5



川之江体育館で国体空手選手育成強化練習が行われました。これは、市空手道協会（華岡敏正会長）が、えひめ国体開催準備事業として開催したものです。参加した高校生たちは、全日本空手道連盟の中野秀人さんと古川哲也さんの指導のもと、構えやすり足、基本練習などについて細かく教わっていました。

～お茶ができるまでを学ぼう！～
お茶摘み体験 in 富郷 7/5 (日)



JA うま富郷出張所周辺でお茶摘み体験が開催されました。この体験会は、生産者と消費者の交流を図ることなどを目的に毎年行われています。茶畑でのお茶摘みや番茶作り体験、お茶工場の見学などがあり、参加した21組の家族連れは、お茶の製造工程を楽しみながら学んでいました。

～青年留学生の派遣受入事業～
青年留學生が本市を訪問 7/8 (水)



伊予三島ロータリークラブ青年留學生が、本市でホームステイすることを報告するために市役所を訪れました。青年留學生の派遣受入事業で訪れた留學生たちは、行ってみたいところや日本食などについて話していました。副市長は「紙文化に触れたりして、日本を楽しんでください」と話していました。

～彩り鮮やかなあじさいが咲き誇る～
嶺南あじさい観賞会 6/28 (日)



富郷町寒川山の下長瀬あじさい公園で、嶺南あじさい観賞会が開催されました。これは、嶺南あじさい会（岩崎健寛会長）が丹精を込めて育てたあじさいを観てもらおうと毎年行っています。公園内や会場周辺ではあじさいがちょうど見頃を迎え、訪れた約4,000人の家族連れなどが初夏の風物詩を楽しみました。

～初夏を彩るあじさい～
新宮あじさいまつり 6/28 (日)



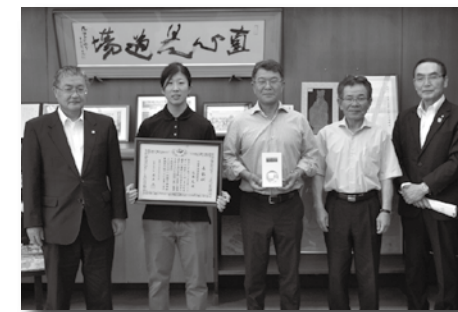
新宮町上山の中野地区にあるあじさいの里で、恒例の新宮あじさいまつりが行われました。山の斜面一面に植えられたあじさいは約2万株もあり、県内外から訪れた多くの観光客は、モノレールからの景色を眺めたり、地元の特産物などを買い求めたりして楽しんでいました。

～犯罪や非行のない社会を築くために～
第65回社会を明るくする運動 7/1 (水)



社会を明るくする運動啓発パレード出発式が市役所玄関前で行われました。7月は同運動の強化月間で、犯罪や非行のない地域社会を築くために毎年さまざまな活動が行われています。雨のため予定されていたパレードは中止になりましたが、出発式では、松柏保育園の園児らによる鼓隊演奏が披露されました。

ソフトボール女子U24日本代表として国際大会に出場！ 6/22 (月)



市長室で、ソフトボール女子U24日本代表に選ばれた近藤光さんへの市長特別賞授与式が行われました。土居町出身の近藤さんは、現在、日本女子ソフトボールリーグの1部リーグで投手として活躍しており、アメリカとカナダで開催される国際大会に日本代表として出場することになりました。

～市民協働運動の推進～
国体花いっぱいリレー運動出発式 6/26 (金)



国体協力会花いっぱいリレー運動出発式が太陽の家で行われました。花いっぱい運動は、国体への市民参加の機会を広げるために各地区に組織された国体協力会の活動の一つとして行うもので、太陽の家で育てられた4種類の花の苗が、協力会を代表して金田国体協力会に手渡されました。

～届けよう「笑顔と感謝 家族の絆」～
松本隆博スペシャルライブ 6/27 (土)



土居文化会館ユーホールで、東北復興応援チャリティコンサート・松本隆博スペシャルライブが開催されました。会場では、歌に合わせて観客と一緒に踊ったり、松本さんの両親についてのユーモアあふれる思い出話や歌が披露されるなど、訪れた約500人の観客は、笑い感動のライブを楽しんでいました。